

令和5年度 J R 姫新線維持・利用促進策 取組一覧

施策の方向性	中区分	主要な施策	促進策	促進策の概要	実施主体	予算額	取り組み状況・今後のスケジュール	課題等
日常利用の促進 (鉄道利用の働きかけ)	利用補助等		たつの市姫新線駅周辺駐車場等使用料助成事業	定期乗車券を購入し、新たに姫新線を利用する方の駐車場又は駐輪場の月極使用料の全部又は一部を助成することにより、姫新線利用者の増加及びマイレール意識の醸成を図る。 <対象者> 播磨科学公園都市圏域内(たつの市、佐用町、宍粟市、上郡町)に住所を有する方又は市内の事業所に勤務し、若しくは市内の学校に就学する方で、通勤、通学等のため、たつの市内に所在する駅を起点又は終点として姫新線を利用する者。ただし、1年以上継続して姫新線を利用することが認められる者。	たつの市	2,477	随時	
日常利用の促進 (鉄道利用の働きかけ)	利用補助等		佐用町大学生等通学定期券購入助成事業	地域公共交通の利用促進と若者世代の本町への定住促進を目的とし、町内在住の大学生等の通学定期券購入費用を助成する。 通学定期券1ヶ月分に対して、5,000円以下は全額を助成し、5,000円を超える部分については2分の1の金額を助成する。(ただし、月額上限8,000円) 令和5年度には、制度の一部拡充を図ることとし、助成対象年齢を満22歳までとしていたものを満25歳までに引き上げ、一部助成対象外となっていた学校について、対象となるよう要件の見直し等を実施した。	佐用町	800	R5.4.1より制度改正し、実施中	
日常利用の促進 (鉄道利用の働きかけ)	利用補助等		鉄道利用促進のための乗車券支給事業	町内の駅から鉄道を利用する団体に、片道分の乗車券を支給する。 令和5年度は、より利用しやすいよう以下の通り制度を改正し、更なる利用促進を図る。 【改正前】 (助成対象者) 5名以上の団体 (対象区間) 姫新線：上庄～姫路 智頭線：上郡～智頭 (申請期限) 利用日の20日前まで (回数制限) 回数制限なし 【改正後】 (助成対象者) 2名以上 (対象区間) 姫新線：津山～姫路 智頭線：上郡～智頭 (申請期限) 利用日の2週間前まで (回数制限) 1人につき月1回まで	佐用町	8,000	R5.4.1より制度改正し、実施中	
日常利用の促進 (鉄道利用の働きかけ)	利用補助等		姫新線を利用した遠足等のお菓子助成事業	姫新線を利用して遠足等を実施する市内の保育園こども園に幼児のお菓子(1人につき200円程度)を支給する。	姫新線利用促進・活性化同盟会(たつの市)		姫新線利用促進・活性化同盟会の予算内で実施	6月以降実施予定
日常利用の促進 (鉄道利用の働きかけ)	イベント・コンテンツ等		ひまわり祭りでの利用啓発展示とミニSLの運行	ひまわり祭り期間中(7月中旬～7月下旬)に、会場内で姫新線の歴史や同盟会での事業内容等の展示スペースを設け、来場者に利用促進に繋がる意識啓発を図る。7月23日には会場内でミニSLを運行し、子供が鉄道へ触れる機会を設け、利用啓発展示へ誘導する。	姫新線利用促進・活性化同盟会(佐用町)		姫新線利用促進・活性化同盟会の予算内で実施	佐用町観光協会と実施に向けて調整済み 展示内容やミニSLの運行について準備中
日常利用の促進 (鉄道利用の働きかけ)	情報発信		利用促進キャンペーンの実施(マイレール意識の醸成)	沿線の学校生徒が制作するポスター等を活用した広報により、ローカル線に対するマイレール意識の醸成を図る。	兵庫県	1,641	沿線の学校とポスター制作について調整中	効果的な啓発方法等
日常利用の促進 (鉄道利用の働きかけ)	情報発信		姫新線WTでの利用促進策に取り組む地元高校生等への支援	龍野北高校(総合デザイン科)生徒が制作する「姫新線乗車率向上PRポスター」の費用の一部を支援する。 また、地元自治会への配付を同盟会(沿線市町)が行うほか、駅舎や車両等への掲出を同盟会及びJR西日本が支援する。	西播磨県民局	200	学校へ依頼済 2学期以降に作成に着手、納品は年末or年始頃を予定	効果的な掲示先の選定・調整等
日常利用の促進 (鉄道利用の働きかけ)	情報発信		姫新線沿線風景等を題材とした「映像コンテンツ」の開催	姫新線沿線の観光地や鉄道、列車等の動画作品による「映像コンテンツ」を開催するとともに、表彰作品を姫新線利用促進活性化同盟会HP等で活用し、姫新線の利用促進を推進する。	西播磨県民局	300	秋以降の実施に向けて調整中	事業の基本的な方向性(ターゲット、映像種類、部門分け)、実現可能性について検討
日常利用の促進 (鉄道利用の働きかけ)	情報発信		沿線の高校生による利用促進活動(佐用高校)	生徒による利用促進活動を佐用高校に働きかけ、その活動を支援する。 (例：家政科生徒による利用促進PRグッズの作製・配布等)	佐用町		- 実施可否も含め未調整	佐用高校との連携について「駅周辺活性化モデル事業」の方で協力意向を聞いているところであり、そちらが採択された場合は、本施策の「佐用高校による利用促進活動」については、駅周辺活性化モデル事業と一本化することも含め、検討予定。

施策の方向性	中区分	主要な施策	促進策	促進策の概要	実施主体	予算額	取り組み状況・今後のスケジュール	課題等
日常利用の促進 (鉄道利用の働きかけ)	情報発信		姫新線ホームページのリニューアル	同協会が運営しているHPを動画配信が可能なHPにリニューアルし、各市町・県民局等の観光担当が持つ観光PR用動画も有効活用した情報発信力を強化する。	姫新線利用促進・活性化同協会	姫新線利用促進・活性化同協会の予算内で実施		
日常利用の促進 (鉄道利用の働きかけ)	情報発信		「姫新線ファンクラブ」によるマイレール意識の醸成	「年に 回は姫新線に乗る宣言」などを会則として定め、その趣旨に賛同して下さる方を会員とする「姫新線ファンクラブ」を結成し、マイレール意識を醸成する。	姫新線利用促進・活性化同協会 (西播磨県民局)	姫新線利用促進・活性化同協会の予算内で実施	秋以降募集開始に向けて調整中	効果的な広報、周知方法
日常利用の促進 (鉄道利用の働きかけ)	情報発信		利用啓発垂れ幕作成	播磨新宮駅、本竜野駅にて日常利用している方に向けて乗車人数と感謝を伝える横断幕を作成する。	姫新線利用促進・活性化同協会 (たつの市)	姫新線利用促進・活性化同協会の予算内で実施	7月作成予定	播磨新宮以西の区間の利用者への声掛けが特に必要
日常利用の促進 (鉄道利用の働きかけ)	情報発信		会員事業所への利用依頼及びHPによる広報活動	会員事業所に鉄道利用を促すチラシを配布するとともに、HPに掲載することで事業所(通勤者)の鉄道利用を促進する。	たつの市商工会			
日常利用の促進 (鉄道利用の働きかけ)	情報発信		会員事業所への姫新線利用呼びかけ	商工会HP、Facebook等のSNS及び会員へのDM発送により姫新線利用の呼びかけを実施する。	佐用町商工会	商工会予算で実施		姫新線の現状等の説明と利用を呼び掛ける統一のチラシ等が必要
日常利用の促進 (利便性の向上等)	環境整備		駅施設管理事業	たつの市内の以下の2駅について、周辺施設の整備を実施する。 西栗栖駅 ・駐車場整備(舗装) A = 3 5 0 m <sup>2</sup> 播磨新宮駅 ・駐輪場整備(屋根設置) A = 1 6 5 m <sup>2</sup>	たつの市	34,200	8月頃に完成予定	
日常利用の促進 (利便性の向上等)	その他		鉄道の利便性向上に向けた取組	学生等の日常利用や観光での利用が見込まれるサイクリートレインや、対象路線で未整備となっているキャッシュレス決済の導入に向けた調査・検討を実施する。	兵庫県	5,000	入札準備中	
観光需要の促進	イベント・コンテンツ等		兵庫・鳥取・岡山 広域デジタルスタンプラリー	ローカル線でつながる兵庫、鳥取、岡山の3県合同で、沿線の観光地等を巡るデジタルスタンプラリーを開催する。	兵庫県	4,215	8月の開催に向け準備中	効果的な事前告知・PR 等
観光需要の促進	イベント・コンテンツ等		イベント列車の運行	姫新線と沿線地域の地域資源を結びユニークな沿線イベントを実施し、沿線地域外に対する姫新線のPRや認知度向上を図る。 実施回数を年間2～3本程度	西播磨県民局	637	ダム見学ツアー(8月)、天体観測列車(12月)のイベント2件を企画中	効果的な広報、周知方法
観光需要の促進	イベント・コンテンツ等		姫新線沿線活性化としての「ドローンレース大会」の実施	姫新線沿線の活性化を図るため、ドローンレース大会を姫新線沿線で開催する。大会参加者は、会場最寄駅まで姫新線を利用して来ることを条件とする。 10月下旬、佐用町内体育館(駅から徒歩5分程度)開催で調整中	西播磨県民局	400	7月中 詳細検討・決定 8月下旬以降 記者発表、参加者募集	佐用町との連携を模索
観光需要の促進	イベント・コンテンツ等		JRローカル線 維持・利用促進事業(県協調)	兵庫県が令和5年度に実施する「JRローカル線 維持・利用促進事業」に協調し、町の役割分担(想定分)を予算措置。 需用費600千円	佐用町	600	県の動向に合わせ、随時特産品の提供等を行う	
観光需要の促進	イベント・コンテンツ等		駅カードの作成	全県で実施される「JRローカル線広域デジタルスタンプラリー」に合わせて駅カード(播磨新宮駅～上月駅)を作成し、姫新線や沿線の魅力を発信する。	姫新線利用促進・活性化同協会 (西播磨県民局)	姫新線利用促進・活性化同協会の予算内で実施	6月上旬発注、7月中旬納品予定	効果的な広報、周知方法

施策の方向性	中区分	主要な施策	促進策	促進策の概要	実施主体	予算額	取り組み状況・今後のスケジュール	課題等
観光需要の促進	イベント・コンテンツ等		屏風岩・鶴嘴山里公園ハイキング	JR姫新線東薺崎駅を出発し、因幡街道の宿場町の歴史に触れながら、寝釈の渡し・磨崖仏等のスポットを巡る冬の里山ハイキングを実施する。	姫新線利用促進・活性化同盟会（たつの市）	姫新線利用促進・活性化同盟会の予算内で実施	2月開催予定	
観光需要の促進	イベント・コンテンツ等		薺崎・千本街道イベント	たつの市文化歴史資料館の展示や千本駅のあたりを巡るウォーキングイベントを実施する予定。	姫新線利用促進・活性化同盟会（たつの市）	姫新線利用促進・活性化同盟会の予算内で実施	11月開催予定	
観光需要の促進	イベント・コンテンツ等		ひまわり畑と佐用町を巡るバスツアー	南光ひまわり祭りの開催にあわせて、沿線の観光施設を巡るバスツアーを実施する。	姫新線利用促進・活性化同盟会（佐用町）	姫新線利用促進・活性化同盟会の予算内で実施	7月20日（木）開催予定で調整中	
観光需要の促進	イベント・コンテンツ等		栗拾いと佐用町を巡るバスツアー	栗ひろいや周辺の観光施設などで佐用町の秋を満喫できるバスツアーを実施する。	姫新線利用促進・活性化同盟会（佐用町）	姫新線利用促進・活性化同盟会の予算内で実施	10月の実施に向けて、秋期に調整を予定	
観光需要の促進	イベント・コンテンツ等		姫新線を活用した観光振興「SAKU美SAKU楽で行く姫新線沿線の旅」	通常岡山駅～津山駅間を運行する観光列車「SAKU美SAKU楽」を、限定的に姫新線を支走させる形で沿線自治体を巡るツアーを日本旅行が達成・販売する。	岡山県	9,716	1本目のツアーの販売を開始 今年度計10本のツアーを実施予定	
観光需要の促進	情報発信		JR西アプリ「WESTER」を活用した沿線情報の集約・発信	沿線のスポット・イベントに関する各自治体からの情報を、JR西アプリ「WESTER」に集約して積極的に情報を発信する。	J R 西日本及び各自治体	0	スポット情報4件、イベント情報3件掲載完了（たつの市）	
まちづくりと一体となった魅力創出（地域のポテンシャルを最大限に活かす取組の推進）	まちづくり		JRローカル線駅周辺活性化モデル事業（県・市町協調事業）	「JRローカル線 駅周辺活性化モデル事業」において、駅周辺活性化の取り組みを行う事業者、地域団体等に対し、事業費を補助する。 補助対象 駅舎や駅周辺の遊休不動産等を活用した賑わい創出に資する取組等 補助上限額 200千円 ○ 補助率 定額 ○ 負担割合 県：市町 = 1 : 1	兵庫県	800 (うち姫新線 200)	募集開始に向け関係機関と調整中 審査会（8月予定）を経て採択事業者を決定	
まちづくりと一体となった魅力創出（地域のポテンシャルを最大限に活かす取組の推進）	まちづくり		沿線施設等への県産木材製サイクルスタンドの導入支援	鉄道と自転車の一体的な利用を促進するため、サイクルスタンドを購入し、沿線施設等に県産木材製サイクルスタンドを設置する。	西播磨県民局	1,000	7月上旬 発注 7, 8月 設置計画作成 9月下旬 納品、設置完了	設置場所の管理者との調整
まちづくりと一体となった魅力創出（地域のポテンシャルを最大限に活かす取組の推進）	まちづくり		西播磨ビジコン・ビジマッチでの特別賞設置	西播磨地域の課題をビジネスで解決するとともに、地域課題に挑む志を持つ人材の発掘をめざし、新たな起業を支援する「ビジネスプランコンテスト」を開催し、「姫新線の利用促進」をテーマとした特別賞を設置予定。	西播磨県民局（西播磨ビジコン・ビジマッチ実行委員会）	4,950	5月に運営受託事業者を選定、ビジネスプランの募集に向けた準備作業中	効果的な募集方法 各市町の創業支援窓口と連携した事業展開
まちづくりと一体となった魅力創出（地域のポテンシャルを最大限に活かす取組の推進）	まちづくり		JRローカル線駅周辺活性化モデル事業（県・市町協調事業）	「JRローカル線 駅周辺活性化モデル事業」において、駅周辺活性化の取り組みを行う事業者、地域団体等に対し、事業費を補助する。 補助対象 駅舎や駅周辺の遊休不動産等を活用した賑わい創出に資する取組等 補助上限額 200千円 ○ 補助率 定額 ○ 負担割合 県：市町 = 1 : 1	たつの市	200	募集開始に向け関係機関と調整中 審査会（8月予定）を経て採択事業者を決定	

施策の方向性	中区分	主要な施策	促進策	促進策の概要	実施主体	予算額	取り組み状況・今後のスケジュール	課題等
まちづくりと一体となった魅力創出（地域のポテンシャルを最大限に活かす取組の推進）	まちづくり		JRローカル線駅周辺活性化モデル事業（県・市町協調事業）	「JRローカル線 駅周辺活性化モデル事業」において、駅周辺活性化の取り組みを行う事業者、地域団体等に対し、事業費を補助する。 補助対象 駅舎や駅周辺の遊休不動産等を活用した賑わい創出に資する取組等 補助上限額 200千円 ○ 補助率 定額 ○ 負担割合 県：市町 = 1 : 1	佐用町	200	募集開始に向け関係機関と調整中 審査会（8月予定）を経て採択事業者を決定	
まちづくりと一体となった魅力創出（地域のポテンシャルを最大限に活かす取組の推進）	まちづくり		姫新線応援企業	姫新線の利用促進策に取り組む社会活動家を支援する企業「西播磨姫新線応援企業」制度を創設する。	姫新線利用促進・活性化同盟会（西播磨県民局）	姫新線利用促進・活性化同盟会の予算内で実施	秋以降募集開始に向けて調整中	効果的な広報、周知方法